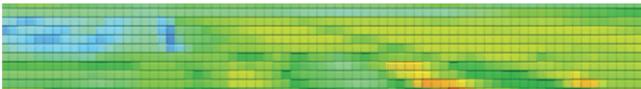


農学における情報利用研究フォーラムグループセミナー 

# 対流圏オゾンによる森林樹木への影響評価のこころみ

2022年1月31(月) 16:00~  
於: ZOOM

DATE: 31th Jan. 2022 at 16:00-

VENUE: ZOOM

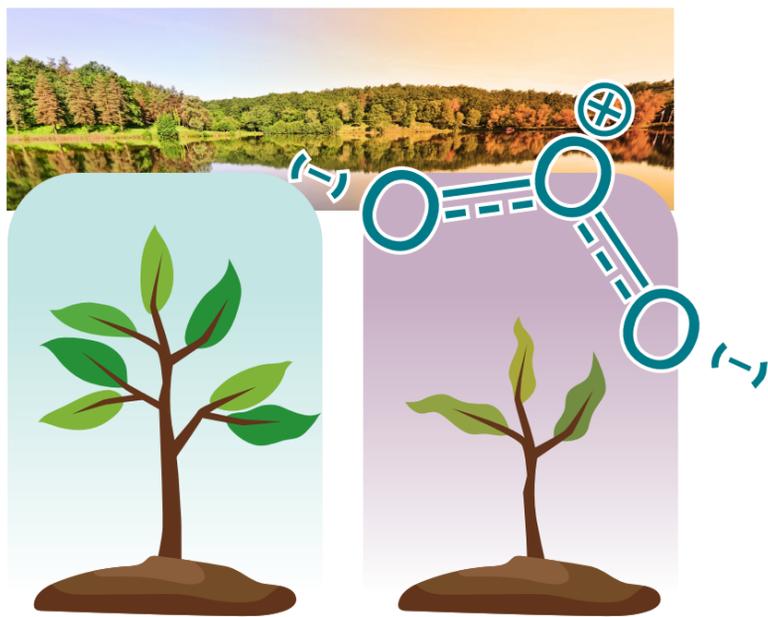
speaker

## 星加 康智 博士

イタリア国立陸域生態系研究所  
上席研究員

農学における情報利用ゼミナールを履修していない学生も参加できます

協賛: 日本農業気象学会 リモートセンシング・GIS 研究部会



**植** 物を取りまく大気環境は刻々と悪化している。近年、越境大気汚染の顕在化とともに、対流圏オゾン(地表のオゾン;以後、オゾン)濃度が上昇し、オゾンによる森林の二酸化炭素吸収・固定能力の低下および作物の収量低下が懸念されている。本セミナーでは、最新の実験設備である開放系オゾン暴露施設(FACE: Free-Air Controlled Exposure)をもちいた研究を中心に、ヨーロッパにおけるオゾンの森林樹木への影響に関する研究およびその動向を紹介する。

参加申込・問合せ先:  
細井文樹 (生物環境情報工学)

contact:  
Fumiki HOSOI (ahosoi@g.ecc.u-tokyo.ac.jp)  
(Lab. of Biological and Environmental Information Engineering.)

information

AGRI-COCOON

Agricultural Research Incubator Community for Cooperative Network of Public, Administrative, Business, and Academic sectors.  
room 101, #3 Bldg., Graduate School of Agricultural & Life Sciences

TEL: 03-5841-8882 (ext. 28882)  
e-mail: office@agc.a.u-tokyo.ac.jp  
http://www.agc.a.u-tokyo.ac.jp